

わかくさ

学 校 通 信

青梅市立若草小学校

令和6年1月31日

第824号

実体験することの大切さ

学校長 濱岡 明男

1月中旬にメジャーリーガーの大谷翔平選手から、プレゼントの野球グローブが本校にも届きました。全校児童に紹介した後、6年生代表児童とキャッチボールをしましたが、みんな笑顔でとても嬉しそうでした。後日、各教室に回覧し全校児童が触れられる機会と体育館で使用する機会を作り、大谷選手の「野球しようぜ！」のメッセージを全校児童に伝え、実体験することができました。子供たちには、「今一生懸命に取り組んでいるスポーツや習い事で努力し、大谷選手のようにたくさんの人に夢や勇気を与えられる人になろう」と全校昼会で話しました。グローブを見つめる子供たちのきらきらと輝く瞳が、とても印象的でした。

また、6年生が立川にある『TOKYO GLOBAL GATEWAY GREEN SPRINGS』で英語学習の体験に行ってきました。英語講師に5～6人の児童でグループを作り、英語だけでいろいろなミッションをクリアしていくプログラムを行いました。外国の生活場面を真似た擬似空間で日常英会話にチャレンジする「アトラクションシーン」では、「自分の考えを英語でどう伝えようか」「質問にどう答えようか」と悩みながらも積極的にチャレンジしている姿がありました。様々なテーマについて英語で学ぶ「アクティビティセッション」では、課題に対してグループで協力しながら一生懸命に解決しようとする姿がありました。どちらのプログラムも、英語講師と子供たちだけでコミュニケーションを取る必要があり、試行錯誤しながら自分たちの思いを伝えていました。

このように、子供たちに「生きる力」を育むためには、いろいろな場面に触れる実体験が大切だと考えています。子供たちは、具体的な体験や事物との関わりをよりどころとして、感動したり、驚いたりしながら、「なぜ、どうして」と考えを深める中で、実際の生活や社会、自然の在り方を学んでいきます。そして、そこで得た知識や考え方を基に、実生活の様々な課題に取り組むことを通して、子供たちは自らを高め、よりよい生活を創り出していくことができるようになっていきます。

若草小学校では、これからも実体験を大切にしながら、「豊かな学びの場 わかくさ」を通して、充実した教育活動を進めてまいります。

学校づくりアンケートの結果について

昨年末に実施しました「学校づくりアンケート」にご協力いただきありがとうございます。アンケート結果については、中面に示していますのでご覧ください。自由記述欄に寄せていただいたご意見については、今後の取組の参考にさせていただきます。たくさんのご意見ありがとうございました。

学校づくりアンケートの結果については、学校運営連絡協議会からもご意見をいただき、まとめたものを3月末にお知らせいたします。